



おらほの  
自慢っこ

シリーズ 2

# 来てけれ! 大館市

大館市産業部  
農林課農林整備係  
齋藤 大希

## きりたんぽまつり



本場大館きりたんぽまつりは、毎年秋に行われる来場者 10 万人を超える秋田県を代表する食のイベントです。今年度も「うまし うつくし おもてなし」をコンセプトに、本場である大館きりたんぽをはじめとした様々なグルメが軒を連ねました。

## 陽気な母さんの店



陽気な母さんの店は大館市曲田地区にある農産物直売店です。地区近隣で生産された中山梨や曲田りんごをはじめとした様々な作物が販売されています。りんごのもぎ取りやきりたんぽづくりなどの体験学習を行うこともできます。

## 上川沿圃場整備



大館市上川沿地区は米代川沿いに位置する地区であり、水源の豊かな本地区は平成 28 年度よりさらに良い作物を生産するため、227.1ha にわたる面積において圃場整備事業による面工事を予定しております。

## 比内地鶏



比内地鶏は日本三大美味鶏のひとつに数えられています。適度な歯ごたえとダシ汁の美味さは比内地鶏の最大の特徴で、本場大館きりたんぽ鍋には欠かせない食材として広く知られています。

## 大館さくら豚

新名物



アメリカ原産のデュロック種の紅毛の豚であり、やわらかく臭みが少ないことが特徴の、とてもジューシーな大館市のニューフェイスです。

## 枝豆

新名物



大館市では枝豆を重点戦略作物に位置づけ、作付面積を平成 27 年度からの 5 年間で 104ha から 230ha まで増加させる計画を策定しています。生産販売加工をすべて行う 6 次産業化の推進や、枝豆スイーツコンテストを実施するなど、大館市の名物の中で頭角を現しています。(写真はコンテスト優勝の枝豆さっぱりパンナコッタ)



# 温水路

にかほ市土地改良区

戸 蒔 静 男

我が水土里ネットにかほは、平成19年4月1日に3土地改良区（仁賀保・金浦・象潟）の合併により、にかほ市土地改良区（現在の面積2,593ha、組合員1,948人）として新設合併しております。

当改良区では、鳥海山を源とする白雪川、岩股川、鳥越川、奈曽川、赤石川より鳥海山の恵みによる用水を供給しており、仁賀保（岱山温水路L=7,190m）金浦（金浦温水路L=1,306m）上郷温水路群（小滝・象潟・長岡・水岡・大森温水路の5路線L=6,281m）の7カ所の温水路を管理しております。長岡温水路は、日本最初の温水路として昭和2年に完成し、その後上郷温水路群が改修を含め昭和35年までの歳月をかけて工事をしており、上郷温水路群が平成15年に土木学会選奨土木遺産に認定、平成17年に疏水百選認定、平成21年には県有形文化財に指定されております。続いて、仁賀保（岱山温水路）が昭和34年より、金浦（金浦温水路）が昭和50年より整備され温水路の供給面積は計1,713haに及び、改良区の66%の農地を潤しております。また、上郷・横岡地区では昭和47年～50年にかけて県上郷地区・団体営横岡地区においてパイプラインによる給水（497ha）をしており、その他は、通常の用水、排水路の維持管理を行っております。

また、金浦温水路では、平成26年度より小水力発電（畑野地区）を県並びに関係団体の協力のもと県営事業として行っており、今年5月中旬以降の売電に向けて進めております。農地を潤す温水路を地域資源として保全管理しながら、地域農業のため次世代に受継いでもらえるようがんばっていききたいと思います。



▲小滝温水路



▲旧長岡温水路（日本で最初の温水路）



▲現在の長岡温水路

## 会員だより

### 新理事長就任のお知らせ

次の方が新たに理事長に就任されました。

○仙北市黒倉堰土地改良区（H28.2.12）

理事長 佐藤 乃三

○秋田市上北手小山田土地改良区（H28.2.20）

理事長 佐藤 宏悦

### 事務所移転のお知らせ

○戸村土地改良区

〒018-1603 南秋田郡八郎潟町小池字中嶋142番地

電話・FAXは従来通り

（新事務所での業務は、4月1日からとなります）

## 連 合 会 日 誌

2月24日	平成27年度交換分合推進対策研修	秋田市
2月29日	平成28年度秋田県管理門滑化事業推進委員会幹事会	本会会議室
3月1日	平成27年度水土総合強化推進事業技術実践研修（技術力向上事業）	秋田市
3月7日	秋田県土地改良区統合整備推進協議会	本会会議室
3月7日	秋田県21世紀土地改良区創造運動推進本部員会議	本会会議室
3月8日	平成27年度秋田県換地等強化事業推進委員会幹事会（第2回）	本会会議室
3月18日	平成27年度秋田県耕作放棄地対策協議会通常総会（第2回）	本会会議室
3月23日	秋田県農業水利施設活用小水力等発電推進協議会総会	本会会議室

研修から学ぶこと

秋田県能代地区土地改良区 総務課庶務係主事

赤塚 祐佳



研修に参加することで、他土地改良区や関係者の方と意見を交わすことの重要性をあらためて実感しました。

特に印象に残っている研修は、一昨年参加させて頂いた秋田県土地改良事業団体連合会主催のワークショップです。水土里ネットの今後と広報について考え、お互いに意見を出し合い、各土地改良区が抱える課題について話し合いました。他土地改良区の現状や意見を伺い、そのような考えもあるのかと考えさせられることが多くあり、大変勉強になりました。中でも土地改良区のことを知らなかったため、それぞれの土地改良区が提出した写真について講師の方がお話しされた、日常業務を撮影した写真を広報に載せることで土地改良区の苦勞が伝わるのではないかなどという話には共感出来ました。今まで経験したことのない研修であり、翌年

の広報作成に活かすことが出来たのではないかと思います。

本土地改良区は平成二十八年四月一日に近隣三土地改良区との合併を控えております。今後、引継ぎなど多くの業務が予想されますが、合併の一番の目的は組合員の負担軽減にあると考えておりますので、少しでも組合員の方々の力になれるよう、研修で学んだことを活かし、日々精進して参りたいと思います。



▲ワークショップの様子



▲合併準備事務所を開設



▲漏水箇所復旧工事の様子

土地改良区合併のお知らせ

合併により設立された土地改良区：「北秋田市土地改良区」

認可日：平成28年1月20日

合併により解散した土地改良区：北秋田市鷹巣、合川町、森吉町、北秋田市綴子

理事長：成田光弘

新住所：北秋田市栄字太田9番地2

関係面積：3,399ha

組合員数：3,972人

電話・FAX番号：3月末まで各土地改良区で業務にあたるため、4月以降にお伝えします



合併後存続する土地改良区：「秋田県仙北平野土地改良区」

認可日：平成28年2月2日

合併により解散した土地改良区：秋田県七滝、秋田県仙北南部、秋田県仙北平野東部、大仙市横堀、仙北平野豊川、大仙市中仙南、大仙市清水北部、大仙市鶯野、仙北郡六郷町

理事長：伊藤 稔

関係面積：9,599ha

組合員数：5,818人

住所・電話・FAX：秋田県仙北平野土地改良区 現住所並びに現番号

合併認可予定（平成28年4月1日）

■合併後存続する土地改良区：「秋田県能代地区土地改良区」

合併により解散する土地改良区：能代北部、東雲原、能代市榊

■合併後存続する土地改良区：「秋田県雄物川筋土地改良区」

合併により解散する土地改良区：十文字町、平鹿町、おものがわ、横手市沼館、阿気、横手市宮田

# 第16回 美しく豊かな農村づくり写真コンクール

2月3日、「第16回美しく豊かな農村づくり写真コンクール」の審査委員会が水土里ネット秋田で行われました。日本の農業生産、農村の生活、文化、環境など幅広くとらえた農業農村風景の写真を募集し、県内外から集まった作品の中から、入賞作品16点が選ばれました。

**ベスト あきた賞** 「体験学習」九嶋祐(北秋田市)、 **あきたに来てけれ賞** 「棚田に咲く」高橋康雄(山形県)、 **ナイスアグリカルチャー賞** 「田んぼに出勤」大場建夫(にかほ市)、「今年は豊作だよ」奈良茂雄(男鹿市)、「行くぞー」吉田慶嗣(大仙市)、「働く農夫」五十嵐清光(横手市)、 **棚田オーナー賞** 「共同作業」鈴木武男(横手市)、「これは木ですか？」井波栄子(潟上市)、「花摘みの日」原田司(秋田市)、「イナゴ追う」石郷岡富男(秋田市)、「いざ出陣」佐藤義敏(由利本荘市)、「ナイスキャッチ？」中村章(横手市)、「あーっ、あぶない」渡邊五郎(北秋田市)、「山里に春が来たりて…」岡田竜史(仙北市)、「つり橋でジャンプ」松橋加代子(仙北市)、「代掻きと八重桜」渡部純子(八郎潟町)



ベスト あきた賞

「体験学習」 九嶋 祐さん(撮影：大館市)



秋田に来てけれ賞

「棚田に咲く」 高橋 康雄(撮影：山形県大蔵村)

## リレー vol.4 感想文



毎号、様々な内容で知れる事が沢山あり、とても勉強になっています。次号も届くのが楽しみです。  
井川町土地改良区：小林千子より



水土里レポーターによる写真投稿 vol.4

## 昨夏のリトルモンスター

水土里レポーター：大館市南土地改良区 佐々木 拓也



昨夏、我が家のアスパラ畑で発見したセミの抜け殻。収穫の手を休め、しばし見入ったその姿はまさに「リトルモンスター」我が家のアスパラ畑の栄養が、幼少期の彼を育てたかと思うとわが子のようにも思え…

春はもうすぐそこ。畑の土深くから今年は何匹のリトルモンスターが現れることやら。

## 編集後記

屋根の雪下ろしの無いシーズンは、久しぶりです。腰や筋肉痛は、免れたものの、年甲斐もなく、なぜか今「50肩」と仲良くしています。徒歩通勤・朝礼時には、左肩をぐるぐる回す光景が、当分続きそうです。何事もスムーズに回ってほしいとの思いが、最近とみに強くなってきました。本日、総務企画部朝礼時のスピーチが当番でした。恒例の「謎かけ」をひとつ。「松尾芭蕉」とかけて、「痴呆性老人」ととく、その心は「どちらもハイカイ」です。

(事業調整センター◆松橋)

